



緑区 地域福祉保健計画
地域福祉活動計画

竹山地区・地区別計画策定委員会
平成22年11月発行

竹山地区・地区別計画策定委員会通信No.3



～「みどりのわ・ささえ愛プラン 地区別計画」って？～

「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、わたしたち一人ひとりが自分らしく、心豊かに充実した生活を送ることができるよう、区民の方や団体・事業者の皆様、地域ケアプラザ、社会福祉協議会、区役所等が協働で共にささえあうまちづくりを進めていくための計画です。

その中でも、「地区別計画」は、日々の暮らしの中で起きている身近な地域での“福祉・保健”に関する課題の解決に向けて、取り組んでいくための計画です。

～「地区別計画策定委員会」って？～

地域の主な福祉保健関係団体などからの21名の委員で構成されている委員会で、「地区別計画」の策定に中心となって関わっています。

竹山地区・地区別計画策定委員は…
連合自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、保健活動推進員、友愛活動推進員など、から構成されています。

平成22年10月5日(火)19時～21時、竹山ホールで「第3回竹山地区・地区別計画策定委員会」を開催しました。
今回は第2回委員会の検討の中で出された竹山地区の将来に向けた目標や、取り組んでいけそうな活動について整理し、地区別計画素案をつくるための具体的な取組について話し合いました。 委員会で話し合われた内容を、地域の皆さんも是非ご覧下さい！

地区別計画策定委員会の開催状況

第1回
平成22年2月20日(土)
19:00～20:30
竹山ホール
竹山地区で『すでに取り組んでいる活動』の、課題や成果についての話し合い

通信
No.1
発行

第2回
平成22年6月21日(月)
19:00～21:00
竹山自治会館
竹山地区の『将来に向けた目標』や、具体的な活動についての話し合い

通信
No.2
発行

第3回
平成22年10月5日(火)
19:00～21:00
竹山ホール
これから5年間の具体的な活動についての話し合い
→素案完成

計画の目標と具体的な取組について、話し合われた意見をまとめました。

ボランティア参加等の仕組みを整えます

【今、竹山では…】平成21年から始動している「竹山ボランティアセンター」をはじめ、活発に活動が行われています。これらの活動をより多くの人に紹介し、活動への新たな参加を呼びかけていきます。

地域での「つながり」
を大切にする
まちづくり

【具体的な取組】

- ・各種広報などを利用して参加を呼びかけ、シリーズ企画など、定期的に情報提供していきます。
- ・ボランティア活動のお役立ち情報を伝えていきます。
- ・自治会に加入するメリットをチラシ等で伝えていきます。
- ・役員以外でも企画に気軽に参加できる仕組みを検討し広く参加を呼びかけていきます。
- ・美化活動など、近隣の清掃活動や行事を利用したつながりづくりを続けていきます。

知りたい情報を知らせる工夫に取り組みます

【今、竹山では…】「竹山広報」をはじめ、自治会ごとの広報誌や40周年記念誌の発行など、さまざまな情報提供を行っています。さらに判りやすく、情報を必要とする方に届ける工夫に取り組みます。

必要な「情報」
が入手しやすい
まちづくり

【具体的な取組】

- ・各種広報などを利用して参加の呼びかけを続けます。
- ・活動の事例をまとめて、いつでも情報提供できるようにします。
- ・情報交換する機会をつくり、我が町PR、竹山地区の良さを伝えていきます。
- ・年間スケジュールや活動内容、メンバー募集等、活動の一覧表をつくります。
- ・防災ささえあいカードなどの取組を通じて、データベースを作成し、必要な時にいつでも情報が取り出せるようにします。

世代間・活動団体間の交流を進めます

【今、竹山では…】少子高齢化の傾向は竹山も同じですが、若い世代も少しずつ増えてきています。さまざまな行事が行われる一方で参加者が固定化する傾向が見られます。

「安心・安
全・健康」の
まちづくり

【具体的な取組】

- ・美化活動などを利用した棟ごとの交流など身近なところから交流をはかります。
- ・育児中の親が参加しやすい企画、親子が参加しやすいプログラムづくりに取り組みます。
- ・青少年指導員・体育指導員の協力を得ながら、多くの人が集まる楽しい企画を考えます。
- ・実行委員会制の導入をさらに進めて、若い世代の参加を促します。

これまでの地区別計画策定委員会での検討結果を基に、素案にまとめていきます。

みなさまの力を合わせて竹山地区を
さらに素敵な街にしていきたいと思います！

<連絡先>

竹山地区・地区別計画策定委員会
事務局 TEL: 930-2336
(緑区 保険年金課長 伊澤)

